

Good Choice グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX75-2110



夜明け前の暗闇に
煌々と燃え上がる、
無病息災祈願の鬼
火焚きのやぐら



▶一年の健康を祈つ
て用意された地元
産の七草と女山大
根を使った料理

無病息災の願いを込めて 郷土野菜料理に舌鼓

西多久町鬼火焚き・七草粥会・女山大根まつり

1月19日、西多久町の宝満山公園周辺で鬼火焚き、西多久公民館を会場に七草粥会と女山大根まつり、女山大根の品評会が開催されました。

夜明け前の早朝から行われた鬼火焚きでは、前日に組み立てられた3メートルを超すやぐらに火を入れると一気に燃え上がり、訪れた来場者は「怪我もなく健康に過ごしたい」と無病息災を祈念しました。

その後、七草粥会・女山大根まつりでは、西多久町婦人会、幡船の里会員が準備した七草粥と女山大根をつかったふろふき大根やなますなどが500円で提供され、参加者は一年の健康を祈つて料理に舌鼓を打ちました。

福岡から親子で帰省した飯守太郎さんは「美味しい料理で温まりました。今年一年家族が健康第一で過ごしたいです」と話していました。

多久聖廟で合格祈願 絵馬奉納式

県内3か所に設置した、巨大絵馬に投函された絵馬カードや近隣の学校などで書いてもらった絵馬カードを釀造の儀式にのっとって祈願する絵馬奉納式が、多久聖廟恭安殿で執り行われました。

全3回のうち1回目となる今回は、441枚が多久市観光協会野中保園会長と関係者、一般の参加者により奉納されました。伊万里市から参加した石井小雪さんは「中学受験の合格祈願できました。勉強を頑張れるよう孔子様に見守ってもらいたい」と話しました。



新春を祝い 日ごろ鍛えた健脚を競う

第51回 多久市成人祝賀ロードレース大会

第51回多久市成人祝賀ロードレース大会(多久市体育協会主催)が1月13日、成人の日に多久市陸上競技場周辺で開催され、総勢424人が、日ごろ鍛えた健脚を競いました。

天候にも恵まれた今大会は、会場や沿道にも多くの人が応援に駆けつけ、力走する選手に声援を送っていました。

今大会には、佐賀県警察学校と佐賀県警小城署の警察官も多数参加。大会を大いに盛り上げていました。

各部門の優勝者は以下のとおりです。

一般男子 (10km)	今泉	まさかず	正和 (ひらまつ病院)
一般女子 (3km)	石瀬	ゆうこ	裕子 (佐賀大学)
40歳以上男子 (5km)	山口	やまぐち	俊成 (伊万里市)
中学生男子 (5km)	井手	いで	孝一 (塩田中学校)
中学生女子 (3km)	大久保	おおくぼ	優香 (城東中学校)
小学生男子 (2km)	田中	たなか	渚 (吉田球友)
小学生女子 (2km)	谷口	たにぐち	梨咲 (川副陸上)

(敬称略)



▶小学生男子・女子の部スタート直後の様子



佐賀県警察学校から初出場の女性5人。校長の川副哲也さんは「トレーニングの一環として参加しています」と話しました。

今年も地域を守るために努力を

多久市消防団出初め式を開催しました。多久消防署から中央公民館まで団員が行進。式典では、中央公民館で防災功労者内閣総理大臣表彰の伝達や昨年の佐賀県消防操法大会に出場した団員の特別優良団員表彰などを行いました。

横尾市長は「今後も市民を安心・勇気づけ、心の糧となることを念じています」とあいさつ。陣内成和団長は「消防の使命を肝に銘じ、市民の負託に応えるよう鋭意努力してください」と訓示を述べました。

